

Discovery Englishの世界

2012 No. 1

◎人工衛星「まいど1号」を載せて飛び立つH2-A ロケット。

人工衛星には町工場の高い技術が生きています。

→ Lesson 9 Manufacturing Excellence



(写真：JAXA 提供)

開隆堂

印象に残る題材紹介



早稲田大学教授 生井 健一

はじめに

私が子ども時代に出会った物語のなかには、今でも忘れられないものがいくつかあります。そのひとつが、小学校時代にサブリダーとして読んだ『八郎』。村を水害から守るため、文字通り体を投げ出して、迫り来る海を止めた大男の有名な話です。実に壮大なストーリーに畏怖の念を感じたことを覚えています。もうひとつは、ヘルマン・ヘッセによる『少年の日の思い出』。蝶の収集にのめり込むあまり、友人の蝶を盗んでしまう少年の話でした。少年の心理描写が巧みで、「もしぼくがこの少年だったら」と真剣に考えさせられたものです。この作品との出会いは、中学の国語教科書でした。

私は注意力散漫な子どもでしたが、これらの題材を扱う授業では、何の苦労もなく集中できました。今でも概要を覚えているのはそのためでしょう。また、わんぱく少年だった私にとっては、教科書が唯一の読書の機会であり、貴重な心の成長の場を提供してくれるものでもありました。よって、教科書には今でも感謝しています。

Discovery English の執筆を担当することになり、真っ先に思い出したのが上記の経験です。なのでやはり、生徒たちの印象に残る教科書を作りたい。そのためには、真の感動物語や、「へえ!」と驚く事実満載の「発見教科書」にしようと考えました。そしてできたのが *Discovery English I*。もちろん、教えやすい英語教科書としての工夫もふんだんに盛り込んであります。しかし、題材がつまらなければそれだけで生徒に敬遠されかねません。なので、彼らの心をつかむべく、題材を厳選しました。以下に、採用した題材を5つのテーマ（「感動の実話」、「自分だったら」、「高校生の日常」、「ヒューマンドラマ」、「好奇心」）に分け、解説したいと思います。本教科書における「発見」が、多くの生徒の心をとらえることを願ってやみません。

感動の実話

以下に紹介する2つの話には、非常に心を打たれました。映画になってもおかしくない内容だと思います。できるだけ多くの人に、この感動を味わっていただきたいものです。

Lesson 3: Jesse, You Saved My Life! 火事の中、体の不

自由な飼い主を助け、自分自身は焼死してしまう介助犬ジェシー。ある日、一緒に飼われていた猫がろうそくを倒したことで火事になります。ジェシーはまず飼い主に電話の受話器を持ってきて消防署に連絡を取らせ、それから彼女を外に誘導。その後、先の猫の声を聞き、再び火の中へ飛び込んで行く。そして、猫とともに命を落とすという実話です。

世界中で取り上げられたニュースですので、インターネット上にもたくさんの記事があります。是非それらを英語で読んで、飼い主の生の声にも触れてみてください。

Reading: Alex's Lemonade Stand こちらは小児がんに冒された少女アレックスがレモネードスタンドを始め、がん研究のための資金を作るという話。同じ境遇だった友人の死をきっかけに彼女が始めたレモネードスタンドは、やがてアメリカ全州に広まり、百万ドル以上の資金が集まります。その過程で、アレックスは死んでしまうのですが（享年8歳）、決して不平不満を言わず、「人生がくれるレモンがすっぱくたって、レモネードにしちゃえばへっちゃら」という前向きな姿勢が多くの人に感動を与え、彼女のレモネードスタンドは大成功するのです。

Alex's Lemonade Stand のウェブサイトも覗いてみてください。彼女の紹介ページは、涙なしには読めません。

Lesson 3

ハンソンさんの家で何が起こったのでしょうか。

1

Ms. Hanson lived with a dog and a cat. She lost her leg in a car accident at the age of 46. So she used an artificial leg. She was also helped by her dog, Jesse.

5 One night, she put her artificial leg on a table in her living room. Then, she watched TV on the sofa.

Suddenly, her cat knocked over a candle on another table. This caused a fire. Ms. Hanson was very surprised and fell off of the sofa.

10 "Oh, no! How can I get out?" she screamed.

Hanson [hʌnson]
lost [lɒst] - lose [lʊz]
accident [əˈkɪdɪnt]
artificial [ɑːtɪʃiəl]
suddenly [sɪdəni]
knock(ed) [nɒk(t)]
candle [ˈkændl]
cause(d) [kɔːz(d)]
scream(ed) [skriːm(d)]

2 at the age of ~ ~歳で: Lucy came to Japan at the age of 25.
6 knock over ひっくり返す: The child knocked over the chair.
10 fall off of ~ ~から落ちる: My sister fell off of the bed at the hotel.
11 get out 逃げ出す: The monkey in the zoo got out last week.

20

自分だったら

自分だったらどうするかという話も、読者の心に残るものです。この観点から用意したのが、以下の2つの題材です。

Lesson 4: Sports over Nationality? ふだん国籍を気にして生活している人は少ないでしょう。でもおもしろいことに、オリンピックのような国際試合となると、無意識のうちに日本人選手を応援している自分に気がつくものです。やはり、誰でも母国が好きなのでしょう。

とはいえ、サッカーのワールドカップ等に見られるように、スポーツを優先するあまり、国籍を変える選手もいます。また、日本のプロ野球からアメリカ大リーグに移籍する選手もあとを絶ちません。確かにこの場合、国籍変更の必要はありませんが、もしルールが変わり、アメリカ国籍を取得しなければ大リーガーになれなくなったとしたらどうでしょう。同じことが、大相撲についても言えます。力士になるのに日本国籍は要りませんが、もし日本国籍がないと力士になれなくなったとしたら。いずれの場合においても、みなさんだったらどうするでしょうか。

高校生でも意見を述べやすいトピックでしょう。教室でぜひ盛り上がってください。

Lesson 5: Many Animals Are Dying Out 人間はどん欲に快適な生活を追求してきました。そのため、ほかの生き物がしわ寄せを受けていることはよく知られています。しかし、ゴリラやトラまでが絶滅の危機に瀕していることを知っている高校生はどれほどいるのでしょうか。「ゴリラやトラがいなくなっても何も困らない」という意見も聞かれます。みなさんだったらどう答えますか。

さらに、「絶滅危惧種になったとしても、動物園等で専門家の保護のもと、安心して生きながらえることができるじゃないか」という意見もあるようです。でも、動物の立場になって考えてみたらどうでしょう。生まれも育ちも動物園で、広い野生の世界をまったく知らずに一生を終える。自分が動物だったらそれでもかまわないと思うのでしょうか。

高校生の日常

高校生の気持ちをつかむには、やはり若者的なトピックも必要でしょう。そこで、彼らの関心に直結すると思われるものも用意しました。

Lesson 1: Do You Understand This Emoticon? 電子メールや携帯メールで若者に人気の絵文字や顔文字。実は、アメリカの若者もこの種の略語を多用しています。そこで、アメリカで実際に使われている絵文字、顔文字に類するものを紹介するとともに、その成り立ちについて解説しました。高校生がこのレッスンに触発され、英語の略語を使うように

なってくれば、英語に対する親しみが増すかもしれません。また、独自の英語略語を作り出すこともあるでしょう。アクティビティーのひとつとして、そのようなコンテストを催してもおもしろいのでは。生徒の印象に残る授業になること請け合いです。



Lesson 8: Why Do We Need Sleep? 睡眠は、多くの高校生にとって「永遠のテーマ」なのではないでしょうか。日々の授業、部活、予習復習、友だち付き合いなどで、実に多忙な生活をしている生徒が多いと思います。私の高校時代も、常に睡魔との闘いでした。とにかくやりたいことばかりの毎日で、なかなか十分な睡眠が取れません。徹夜の詰め込みが赤点を避ける唯一の方策として確立していたくらいです。

今にして思えば、何とも非効率なことをしていたものです。というのも、脳は私たちが眠っている間に昼間仕入れた情報を整理し、記憶を確実なものにしているからです。またこれは、運動記憶にも言えるようで、スポーツにおいても、練習後きちんと寝たほうが上達が速いそうです。私はマニュアル車の運転技術を習得する際に、このことを実感しました。

いずれにせよ、この課を読めば、生徒の生活パターンが一変するかもしれません。

ヒューマンドラマ

いつの時代でも、伝記からは inspiration がもらえるものです。本書では、誰でも知っている『ゲゲゲの鬼太郎』の作者、水木しげると、世界のエンターテイナー、マイケル・ジャクソンを取り上げました。

Lesson 7: Life of Mizuki Shigeru 波瀾万丈という言葉は、まさに水木氏のためにあるのではないのでしょうか。遅刻ばかりで成績の悪かった学校時代。マイペースを崩さず、上官に殴られっぱなしの軍隊時代。貧乏神に取り憑かれたような紙芝居作家および貸本漫画家時代。『悪魔くん』でやっと日の目を見たときにはすでに 43 歳でした。いつも落ちこぼれというレッテルがついて回る人生でしたが、そのひょうひょうとした生き方には、まったく暗さがありません。「どんなことがあっても諦めなければ、いつか必ず運が回ってくる」という彼のメッセージ。今の高校生たちにも大きな勇気を与えてくれることでしょう。

Lesson 10: Heartful King of Pop 「人類史上最も成功したエンターテイナー」としてギネスブックに認定されているマイケル・ジャクソン。3年前の死には世界が涙したものです。

幼くして売れっ子になってしまったマイケルには、childhood がありませんでした。いかなる理由であれ、子どもが子どもらしく生きられないのは悲しいこと。そのことが骨身にしみていたマイケルは、世界の子どもたちのためにさまざまな支援をしました。名声もお金も手に入れたマイケルに世間は羨望のまなざしを向けましたが、本人はそれほど幸せではなかったようです。彼の多くの発言からは、「スーパースターとしてもてはやされるよりも、普通の子ども時代を過ごしたかった」という本音が読み取れます。そして迎えた 50 歳での死。有名になることを夢見る人がいますが、往々にしてその代償は大きいものです。こうして見ると、マイケルが慈善事業に精を出したという事実にも、改めて考えさせられますね。

好奇心

誰でも持っている好奇心。だからこそ、それをくすぐるテレビ番組が流行るのでしょう。個人的には一番好きなテーマです。

Lesson 2: Japanese Foods in the World 1980 年代半ばのフロリダ。日本人のあまりいない田舎町に留学した私は、

たまに目にする「日本食」に唖然としました。例えば、フリッターと同じ衣の天ぷら。でも、我々も似たようなことをしています。ナポリタンなどはその典型で、パスタの本場からすると信じられない調理法なのだとか。あくまで「日本食」ですから、その英語表記も r を使った naporitan になるようです。

このような料理をもっと探してみましょう。結構おもしろいものが簡単に見つかりますよ。

Lesson 6: The Arctic and the Antarctic 北極と南極は、ともに極寒で似たようなところというイメージがありますね。でも実は、かなり異なった場所なのです。北極のほうがずっと「温暖」で、ホッキョクグマにしてみれば、「南極と一緒にするな。あんなところに住めるか!」とでも言いたいくらいでしょう。

これまた私がアメリカにいたころ、日本と中国の違いをまったく知らない人たちに会って驚きました。何ともおおらかな人たちでしたが、国際化が進む昨今、こんなことで変な誤解を招いても困ります。本文に紹介した北極と南極の違いだけでも、高校生には「へえ!」という驚きがたくさんあることでしょう。でも、これを機に、ふだん誤解しているかもしれない外国にも目を向けて、生徒に「へえ!」を連発させるような授業も効果的だと思います。

Lesson 9: Manufacturing Excellence 今年も就職難で、私の教え子たちも苦労しています。就活を続けるためにわざと単位を落として卒業を遅らせる学生もいるほどです。でも聞いてみると、ほとんどが大企業志向。中小企業に目を向ける学生はほとんどいません。

日本の中小企業には世界に通用する仕事をしているところがいくつもあります。でも、こちらは後継者不足。本課で紹介した町工場のレベルの高さには、誰もが舌を巻くことでしょう。このトピックも、調べ始めると「へえ!」が止まらなくなるものです。同時に、いずれ就職に直面する高校生たちにも希望がみなぎってくることでしょう。英語の授業を通して、彼らが少しでも将来に前向きになれば、すばらしいと思いませんか。

高等学校英語指導資料『Discovery English の世界』

平成 24 年 4 月 16 日発行

発行 開隆堂出版株式会社 113-8608 東京都文京区向丘 1-13-1 電話 (03)5684-6115

印刷 株式会社興陽社 113-0024 東京都文京区西片 1-17-8